

リモートコントローラ

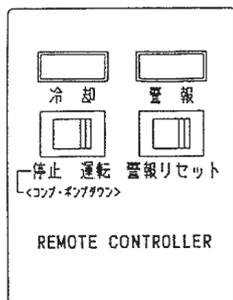
施工説明書

品番

SPK-EP170

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この施工説明書を必ずお読みいただき、説明に沿って正しく施工してください。特に「安全上のご注意」(2～4ページ)は、事前に必ずお読みいただき、安全に施工してください。
この施工説明書は、大切に保管してください。

目次	
■ 安全上のご注意	2～4
■ 仕様	5
■ 電気回路図・外観図	6
■ 取付・配線工事	7



図は SPK-EP170

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

据付工事

据え付けは、専門業者に依頼し、高圧ガス保安法および施工説明書に準じる



据付工事に不備があると、異常振動等の不具合により、水漏れ・冷媒ガス漏れ・感電・火災の恐れがあります。

据付工事は、必ず付属部品および指定の部品を使用する



指定部品を使用しない場合、機器の故障や火災の原因になります。

据え付けは、質量に十分耐えるところに確実に行う



基礎に不備があると、転倒・落下の事故により、けが・感電・火災の恐れがあります。

水のかかる場所に据え付けしない



水のかかる場所や湿気の多い所に据え付けると漏電による感電の恐れがあります。

電気工事

電気配線は、指定のケーブルを使用し、固定する



指定のケーブルを使用していなかったり、接続や固定が不完全な場合、電気抵抗が大きくなり、異常発熱・火災の恐れがあります。

●指定のケーブルを使用し、配線固定を確実に行ってください。

電装箱のカバーは、確実に取り付ける



取り付けが不完全な場合は、内部に水や生き物が入り、漏電して火災・感電の恐れがあります。

●確実に取り付けられていることを確認してください。

使用上のご注意

漏電遮断器が作動したら、専門業者に連絡する



無理に電源復帰を行うと、漏電により、火災・感電の恐れがあります。

水などが電装箱内部に入ったら、電源スイッチを切り、漏電遮断器を OFF する



そのまま使用するとショートして、火災・感電の恐れがあります。

●電気部品に直接水をかけたり、水洗いをしないでください。

修理

分解、修理は、専門業者に依頼する



分解、修理に不備があると異常動作により、けがや、火災・感電の恐れがあります。

●分解、修理は、専門業者に依頼してください。

改造は、絶対に行わないでください。

異常運転を発見したとき、分解、修理を行うときは、電源スイッチを切り、漏電遮断器を OFF する



異常のまま運転を継続したり、電源を切らずに分解、修理を行うと、漏電やショートして、火災・感電の恐れがあります。

移動・移設

移動、移設のときは、専門業者に依頼する



移動、移設工事に不備があると、異常振動等の不具合により、感電・火災の恐れがあります。

注意

据付工事

可燃性ガスの漏れる恐れがある場所に
設置しない



可燃性ガスが漏れて周囲に溜まるとスイッチの火花などで引火し、火災の恐れがあります。

電気工事

必ず指定容量の漏電遮断器を設置する



指定容量のものでないと適切な安全停止をせず、感電、火災の恐れがあります。

電気配線は、配管断熱材の中を通さない



配管と一緒にすると露付きによる漏電、過熱による火災の恐れがあります。

使用上のご注意

濡れた手で電気部品に触れない



濡れた手でスイッチ操作をすると感電し、けがの恐れがあります。

可燃性スプレーは、近くで使用しない、
可燃物は、近くに置かない



スイッチの火花などで引火し、火災の恐れがあします。

漏電遮断器は、定期的に動作確認する



故障したまま使用すると安全停止をせず、感電、火災の恐れがあります。

点検整備は、電源スイッチを切り、漏電遮断器を OFF して行う



通電したまま点検すると感電、はさまれ、発熱によりけが、火傷の恐れがあります。

仕様

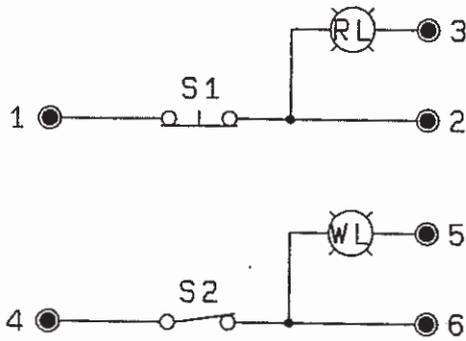
仕様

用途	冷凍機の運転制御		
設置場所	屋内用もしくは、制御盤内★		
内蔵部品	スイッチ	白	運転/停止用(停止側にするとコンプレッサがポンプダウン停止します)
		赤	保護装置復帰用(押すと冷凍機異常がリセットできます)
	表示灯	白	冷却運転時点灯
		赤	保護装置作動時点灯
端子板	6P		

★霜取制御盤SDT-401M、601M、200MS、650MS、450MR、650MRには取り付け穴があります。

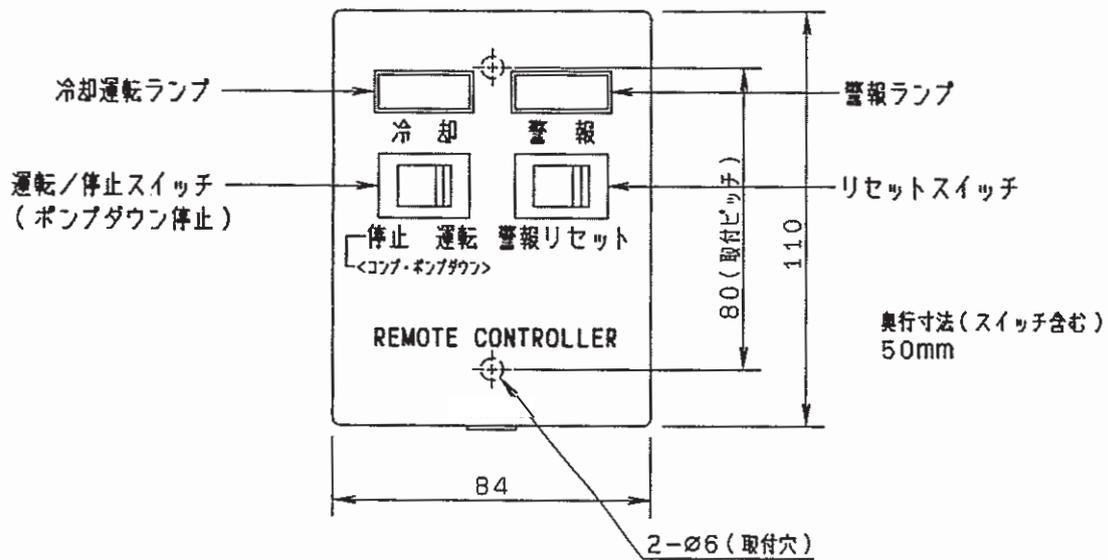
電気回路図・外観図

電気回路図



記号	名称
S1	警報リセットスイッチ
S2	運転スイッチ(ポンプダウン停止用)
RL	警報ランプ(冷凍機異常)
WL	冷却運転ランプ
●	端子板(6P)

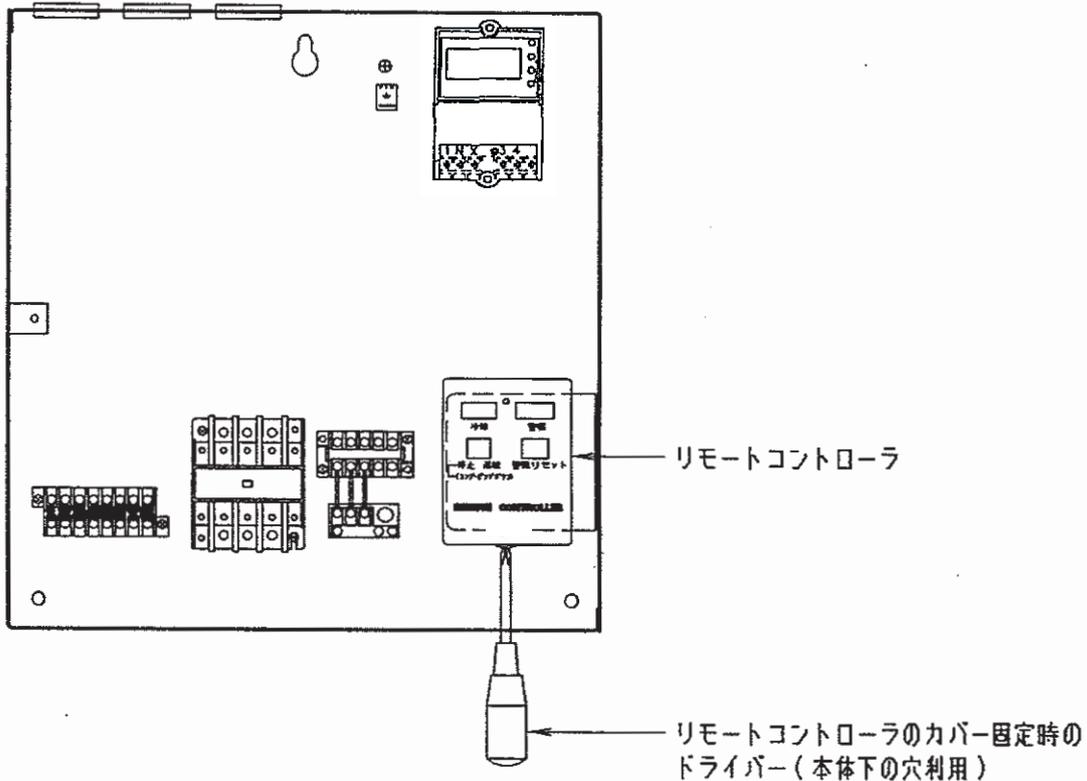
外観・寸法図



取付・配線工事

取付工事

リモートコントローラ下側のネジを緩めカバーをはずしてから、本体のφ6の穴を利用して制御盤にM4のネジで取り付けてください。取付け後、カバーをもとにもどしてから緩めたネジを元通りに締め付けてください。霜取制御盤SDT-401M、601Miにリモートコントローラを取付けた例を下図に示します。



配線工事

冷凍機と霜取装置との接続は、冷凍機のタイプ、霜取方式により異なりますので、冷凍機の回路図、施工説明書に従って配線してください。

配線は2mm²を使用し、端子板への接続はフォーク型端子また丸型端子を使用し、確実に接続してください。

施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

(販売元・お問合せ先)

パナソニック株式会社

冷熱空調デバイス事業部

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田 1-1-1
TEL(0276)61-8533

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様からお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

●お客様からお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせの対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにパナソニック株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。